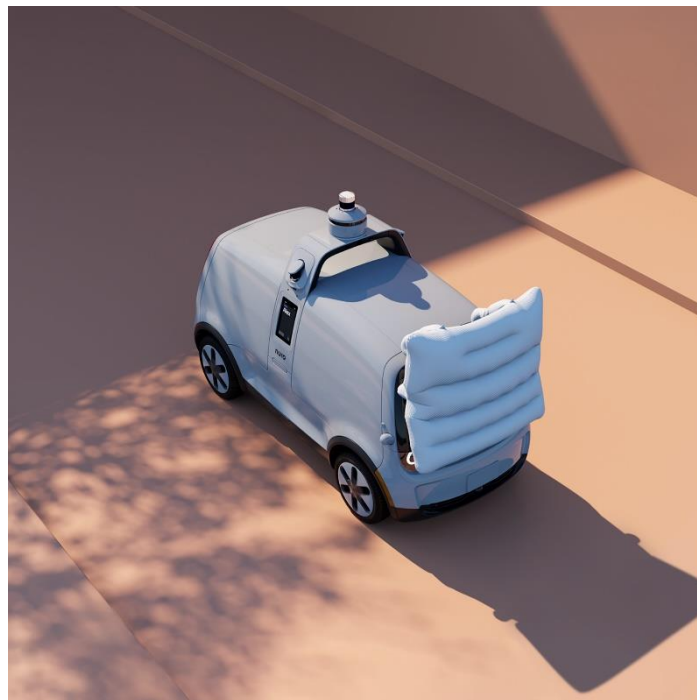


プレスリリース（2022年2月18日）

## オートリブ、ニューロ社の自動運転配送車に外部エアバッグを提供

（スウェーデン、ストックホルム、2022年2月14日） - 自動車安全システムで世界をリードする Autoliv, Inc.（NYSE 略称：ALV、SSE 略称：ALIV.sdb）と自動運転車のリーディングカンパニーであるニューロ社は、新たに発表した第3世代の量産型自動運転配送車向けに高度な安全基準を実現すべく、提携いたします。



ニューロ社がこれまでに開発した中で最も先進的な無人車両である新たな主力モデルには、膨張時に車両前部を覆うことで他の道路利用者を保護する機能を備えたオートリブ社製の外部エアバッグが搭載されています。当モデルは第3世代車両としてシンプルに「ニューロ」と名付けられ、安全で環境にやさしく利便性の高いサービスを多くの人々に提供することが期待されています。

オートリブは、自動運転車向けエアバッグの事業展開を通じ、一般乗用車の安全性を守る業界に留まらず、歩行者、自転車やオートバイ利用者など、毎年世界の交通事故死者の半数以上を占める交通弱者に焦点を当て、より幅広いモビリティ安全分野におけるグローバルリーダーとしての地位を確立しています。

## 複合輸送システムにおける自動車安全ソリューションの変革

オートリブの社長兼CEOのミカエル・ブラット (Mikael Bratt) は、次のように述べています。「今後数年間において、当社は、業界をリードするのみならず、業界のトレンドを生み出すことにより、業界の先駆者に留まらず、業界に真の変革をもたらす存在となることを目指します。ニューロ社製の画期的な新車両に当社が携われることを誇りに思います。ニューロ社の自動運転配送車向けに開発されたエアバッグ技術は交通弱者の保護を目的に設計されたものであり、新たな世代における交通安全のあり方を示しています。」

オートリブのモビリティ・セイフティ・ソリューションズ (MSS) では、同社の中核事業である一般乗用車用エアバッグ、ステアリングホイール (ハンドル)、シートベルトに関連した事業として、製品やサービスを開発しています。これらの関連製品やサービスには、電動二輪車、コネクテッドセーフティサービスおよび乗用車メーカー以外の顧客に向けたサービスの提供などが含まれます。

オートリブのモビリティ・セイフティ・ソリューション担当副社長を務めるペール・リンドバーク氏は、次のように述べています。「オートリブとニューロ社によるこの度の提携は、当社の中核技術と確かな業界経験を新たな市場に向けた製品開発に結び付ける手法を示す好例です。当社の中核技術と確かな業界経験を新たな市場向けの製品開発に結び付けることにより、私たちはさらにより多くの命を守ることができます。」

## 自動走行配送の拡大展開

ニューロ社製のゼロエミッションの完全電気自動車は、1度の充電で1日中稼働するよう設計されています。同社は全ての車両の充電および設備において、テキサス州の風力発電所から供給される100%再生可能エネルギーを使用しています。

ニューロ社の共同創業者兼CEOを務める朱佳俊 (チュウ・ジャジュン) 氏は、次のように述べています。「私たちがニューロ社を創設した主な理由のひとつである安全性は、今なお私たちの最優先課題です。安全性の先駆者であるオートリブ社と提携し、この分野においては初となる外部エアバッグをアメリカに提供できることを嬉しく思います。」

ニューロ社は、アメリカ合衆国運輸省から自動運転車の公道利用を例外的に許可された初の企業として業界の重要なマイルストーンを達成するとともに、カリフォルニア州車両管理局 (DMV) から自動運転車の公道利用許可を取得した初の企業として、同州で最初の商用自動走行車によるサービス開始を実現させました。

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

Media: Gabriella Ekelund, Tel +46 (70) 612 64 24

Investors & Analysts: Anders Trapp, Tel +46 (0)8 587 206 71

Investors & Analysts: Henrik Kaar, Tel +46 (0)8 587 206 14

### オートリブ グローバルについて

Autoliv, Inc. は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は子会社を通して、世界中の主要自動車メーカー向けに、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイール（ハンドル）などの安全保護システムを開発、製造および販売しているほか、歩行者保護、二輪車のライダー向けのコネクティッドセイフティサービスや安全ソリューションも開発しています。オートリブでは、継続して先進的なソリューションを提供するために、モビリティセイフティのスタンダードに挑戦し、再定義しています。

27カ国に広がる60,000人以上の従業員は、「Saving More Lives（より多くの命を守る）」という当社のビジョンに真摯に取り組んでおり、どんな業務においても品質を最も重視しています。14カ所にテクニカルセンターを配置し、20の衝突試験装置を保有しています。2021年度の売上高は、82億米ドルです。さらに詳しい情報は、以下を参照してください。

[www.autoliv.com](http://www.autoliv.com) オートリブグローバルサイト（英語）

### セーフハーバー（免責）事項

本文書には、歴史的事実ではなく、1995年の民事証券訴訟改革法にて定義される範囲内で将来の見通しに関する記述とみなされる記述が含まれています。そのような将来の見通しに関する記述には、オートリブまたはそのマネジメントが、将来起こるであろうと考えるまたは予想する活動、事象または展開を示す記述が含まれます。すべての将来の見通しに関する記述は、現時点での我々の期待、さまざまな仮定および第三者から入手したデータに基づいています。我々の期待と仮定は誠実に表現されており、それらには合理的な根拠があると考えています。しかしながら、そうした将来の見通しに関する記述が実現する、または正しいと証明される保証はありません。なぜなら、将来の見通しに関する記述は、本質的に既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因の影響を受けることになり、それらが、そうした将来の見通しに関する記述によって示されるまたは暗示される将来の結果、実績または成果とは実際には大きく異なる将来の結果、実績または成果をもたらす可能性があるからです。数多くのリスク、不確実性およびその他の要因が、将来の見通しに関する記述にて示される結果とは実際には大きく異なる結果をもたらす可能性があります。本書またはその他の文書に含まれる将来の見通しに関する記述について、当社は、1995年の民事証券訴訟改革法に示される、将来の見通しに関する記述に対するセーフハーバー（免責）の保護を主張します。また、当社は、法律にて要求される場合を除き、新しい情報または将来の事象を踏まえて将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負いません。

※本資料は2022年2月18日にオートリブ本社（スウェーデン）で発表されたプレスリリースの日本語版です。英語版は以下のリンクからご確認ください。

<https://vp275.alertir.com/afw/files/press/autoliv/202202174863-1.pdf>